

HALLの続き

東北工業大学ものづくりワークショップ

9月16日(土) 10:00～16:00

シートウィービング～スツールの座を編む～

齋藤 英樹(東北工業大学 技術支援センター 主任)

スツールの座面を紙ヒモで編んで完成させるワークショップです(今回のワークショップでは「座を編む作業」のみを行います)。フレームは宮城県産材を使用して東北工業大学附属木工場で製作されたものです。北欧家具などによくみられ、造形的にも美しく、軽量で丈夫なペーパーコードスツールは、さまざまなシーンで使うことができるプロダクトです。



- ◇材料費: 13,000円(当日集金・現金のみ)
- ◇時間: 10:00～16:00
(昼休み・休憩を含む/所要時間4-5時間)
- ◇定員: 8名(事前申込み制・先着順)

◇持ち物: 使い慣れたハサミ

※紙ひもが切れるもの(カッター不可)

◇お申込み: 専用申込みフォームから
<https://forms.office.com/r/JTKPas2wdU>
(もしくは①氏名②電話番号③メールアドレス④住所を
下記お問い合わせまでご連絡ください)

◇お問い合わせ: 東北工業大学 地域連携センター
TEL: 022-305-3810 FAX: 022-305-3808
E-mail: rc-center@tohtech.ac.jp

申込みQRコード



ONLINE オンライン講座のご案内

東北工業大学は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

オンライン市民公開講座開催<受講無料・申込み制>

◆会場: Web会議システム『Zoom(ズーム)』によるオンライン開催

※ZoomおよびZoom(ロゴ)は、Zoom Video Communications, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です

◆参加費: 無料

◆お申込み(詳細):

下記専用申込みフォーム、または市民公開講座Webサイトをご覧ください

東北工業大学 市民公開講座Webサイト
<https://www.tohtech.ac.jp/topics/opencollege>



※いただいた個人情報につきましては、地域連携センターからの連絡や事務などに限り使用いたします

◆お問い合わせ先: 東北工業大学 地域連携センター

TEL: 022-305-3810 E-mail: rc-center@tohtech.ac.jp

市民公開講座No.571 8月4日(金) 18:00～19:15

電気通信

K 放射線を見る結晶の話

小野寺 敏幸(東北工業大学 電気電子工学科 准教授)

透過性が高い放射線の性質を利用することで、人の目では観察できない物体内部の様子を捉えることができます。放射線を捉える目となるセンサには、特別な結晶が欠かせません。講座ではセンサの働きから最先端の応用技術を紹介します。



市民公開講座No.572 9月1日(金) 18:00～19:15

地域

L iPhone LiDAR が可能にする河川の管理

小野 桂介(東北工業大学 都市マネジメント学科 講師)

本研究室では、豪雨により引き起こされる川の洪水や都市部の浸水、土砂災害などについて研究しています。今回の講座では、iPhone に搭載されているLiDARスキャナーの活用により河川を効率的に管理する手法について紹介します。その他、都市3Dデータやマインクラフトの関連研究についても紹介します。



市民公開講座No.573 9月15日(金) 18:00～19:15

暮らし

M 地域資源(ヒト・コト・モノ・場)活用とつながりのデザイン

伊藤 美由紀(東北工業大学 生活デザイン学科 准教授)

まちづくり、地域活性化、地域コミュニティなど、地域でつながることが求められています。本講座では、実践的な地域デザインの取り組みを例にあげ、何から始められるか、どのような地域資源を発見し活用できるかなど、プロセスを紹介しながらお話しします。私たちに何ができるのかを一緒に考えましょう。



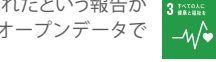
市民公開講座No.574 9月22日(金) 18:00～19:15

暮らし

N 新型コロナウイルス対策における行動制限と大気環境

内田 美穂(東北工業大学 環境応用化学科 教授)

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、外出自粛要請などの行動制限による対策が講じられました。行動制限による人流の減少は経済活動へ大きな影響を及ぼしました。一方で、行動制限が行われた時期に大気環境に変化がみられたという報告があります。行動制限は大気環境に影響したのでしょうか、オープンデータで検証します。



市民公開講座No.575 9月29日(金) 18:00～19:15

暮らし

O 建築構造の免震・制振、そしてヘルスマニタリングシステム

薛 松濤(東北工業大学 建築学科 教授)

地震時の建築構造物の安全性を確保するために免震及び制振手法があり、その変遷及び技術手法の特徴・応用について述べます。そして安全性が確保できているかどうかを検証する手法として構造ヘルスマニタリングシステムについて報告し、実例として東北工業大学八木山キャンパス10号館を詳細に説明します。



未来のエスキースを描く。
東北工業大学

2023
08-09

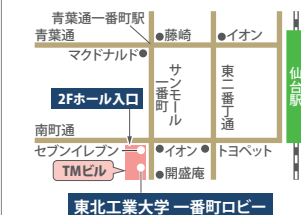
イベントのご案内

一番町ロビー通信 vol.107



4年振りにブーメラン教室を開催します♪子どもも大人もみんな集まれ～!!

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、展示会や講座を中止・変更する場合がございます。その場合は本学HPなどでお知らせいたしますので、ご来館される前にご確認いただけますようお願いいたします。



お問い合わせ

東北工業大学 一番町ロビー
TEL. 022-723-0538

〒980-0811
仙台市青葉区一番町1-3-1 (TMビル)
FAX. 022-263-8606
E-mail: lobby@tohtech.ac.jp
<http://www.tohtech.ac.jp/>

GALLERY

1F ギャラリーのご案内

※2023年8月より、開館時間を下記に変更しております。
開館時間／10:00～17:30(最終日は16:00まで)
休 館 日／水・木曜日
入 館 料／無料

A

8月4日(金)～8月8日(火) 小・中学生の絵画展「わたしのドイツ」

仙台日独協会

ドイツ大使館が毎年主催している子どもの絵画コンテストです。日本の子どもたちにドイツに興味をもってもらうきっかけになれば、という思いから始まり、今回は15回目になります。2022年のテーマは『未来ドイツ』です。子どもたちの自由な発想で描かれたユニークな作品の数々を、多くの方々にご覧いただきたいと思います。



夏
季
休
館

夏 季 休 館

B

8月18日(金)～8月20日(日) ※3日間のみの開催です 第9回 夏休み親子ブーメラン教室 ～なぜブーメランはもどるの?～ 宮城県ブーメラン協会(事務局:東北工業大学 経営コミュニケーション学科 教授 小祝 慶紀)

新型コロナウイルス禍で延期または縮小開催しておりました一番町ロビーでの『親子ブーメラン教室』を今年は通常開催します。これまで通り、紙ブーメランを作って飛ばしてキャッチするまでを楽しく行います。また、なぜブーメランは戻ってくるのかについても詳しく説明し、皆さまの疑問にお応えします！
＜開催時間＞8月18日(金) 11:00～17:00
8月19日(土) 10:00～17:00
8月20日(日) 10:00～16:00



C

8月25日(金)～8月29日(火) 第15回 IZUMI & 若林木の会 木版画展

IZUMI木版画会・若林木の会

NHK文化センター仙台教室および若林木の会で、木版画の面白さ、楽しさを学ぶ仲間の、第15回目の作品展示会です。各人が木版画の持つ素朴な力強さに惹かれ、苦心しながらも心を込めて制作しました。個性豊かなそれぞれの作品を、お楽しみいただければ幸いです。



D

9月1日(金)～9月5日(火) 恋 展

安部 ひかる、喜藤 恋、久壽米木 七千果、沼山 瑞希
(東北工業大学 産業デザイン学科 3年生)

東北工業大学産業デザイン学科3年生女子4人が「恋」をテーマに作品制作をしました。3CG、写真、クラフト、ゲームなどさまざまな表現方法で色々な恋のカタチを表現します。4人にしか作れない個性豊かな作品をご覧ください。フотスポットもご用意していますので、沢山の方のご来場お待ちしております！



E

9月8日(金)～9月12日(火) ザ☆クラフターズミーティング2023

ザ☆クラフターズ

楽器を「奏でる」だけではなく「作る」ことにも楽しみを見つけてしまった仲間たちで結成した「ザ☆クラフターズ」。第2回目の展示となる今回は、ゲスト作家や学生たちも参加してさらに賑やかに開催します。



F

9月15日(金)～9月19日(火) 野外スケッチ会・四季展

野外スケッチ会・四季

会員16名で県内の景勝地を対象としたスケッチ活動と毎月小作品の展示を画廊にておこなっています。四季展はその活動の成果発表です。各会員の得意とする画材(水彩、パステル、色鉛筆、油彩)で作品を作成しています。ご高覧ください。

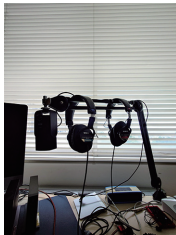


G

9月22日(金)～9月26日(火) 光画展 VII「Self」Portrait／光画に関する断章

Yuki TACHIBANA

「写真」ではなく「光画」にこだわり、光と影(陰)の表現を追求する個展「光画展」の7回目です。撮影者にとって、ポートレートとは被写体そのものの表出ではなく、自身の内面の表出であるべきと考えます。拡大解釈すれば、全ての光画は撮影者の自己表示です。そこで今回のテーマは「“Self” Portrait」としました。これまでアーティストックな花をモチーフに作品を作ってきましたが、今回は「季節感」のある花をメインに作品制作を行なっています。



H

9月29日(金)～10月3日(火) 産業デザイン学科エキスパートデザイン実習A (グラフィックデザイン/映像/3DCG/アートディレクション課題) 成果展示会 篠原 良太(東北工業大学 産業デザイン学科 教授)

産業デザイン学科3年の選択科目である「エキスパートデザイン計画および同実習A(グラフィックデザイン/映像/3DCG/アートディレクション課題)」の成果展示会を開催します。仙台市環境局からの依頼による電気自動車ロゴデザインや、小冊子デザイン、ポスターデザインの成果を展示します。それぞれの分野でエキスパートを目指す学生の成果をご覧ください。



HALL 2F ホールイベントのご案内

2023年度 まちなか美術講座＜対面(事前申込み不要)＞

I

8月26日(土) 13:30～15:00(開場13:00) 空の表現をめぐるー日本の近代美術をなぞる 濱崎 礼二(宮城県美術館 副館長)

西洋の美術が伝わってきた明治以降、日本の美術表現は大きく変化していきました。その象徴的な表現として空(光あるいは空間)を取り上げます。余白と空間とのせめぎ合いや精神の投影としての空の表現など、日本人がどのように空を意識したかをふり返ります。



チャールズ・ワーグマン
《江戸湾の朝》制作年不詳 宮城県美術館蔵

定員50名(先着)・入場無料 事前申込み及び予約は不要です。当日、開場時間に直接2Fホールへお越しください。
お問い合わせ先 東北工業大学一番町ロビー「まちなか美術講座」係
TEL:022-723-0538

8月	日	月	火	水	木	金	土
			1	2 休館日	3 休館日	4 K A	5
	6	7	8	9 休館日	10 休館日	11 休館日	12 休館日
	13 休館日	14 休館日	15 休館日	16 休館日	17 休館日	18 B	19
	20	21 休館日	22 休館日	23 休館日	24 休館日	25 C	26 I
	27	28	29	30 休館日	31 休館日		

9月	日	月	火	水	木	金	土
						1 L D	2
	3	4	5	6 休館日	7 休館日	8 E	9
	10	11	12	13 休館日	14 休館日	15 M F	16 J
	17	18	19	20 休館日	21 休館日	22 N G	23
	24	25	26	27 休館日	28 休館日	29 O H	30
			10/3				